



## 空を見上げて



画像あり

画像あり

Y913 ケ 『宇宙でいちばんあかるい屋根』

野中 ともそ／著

14歳のつばめは書道教室の屋上で「星ばあ」というおばあさんに出会う。中学生と老女の奇妙な関係、一体どうなる?! 読み終わった時、ほんのり心があつたくなる本。

Y953 サ 『星の王子様』

サン＝テグジュペリ／著

地球に降り立った星の王子様と砂漠に不時着した飛行士。「いちばん大切なものは目に見えないんだ」というフレーズが心に沁みる名作。別の作家が、『帰ってきた星の王子さま』(Y953 ダ)という続きを書いています。

Y451 タ 『空の写真図鑑』

田中 達也／著

画像あり

雲の種類はたった10種類しかない。オーロラの光の正体は? 空が青いのはなぜ? 空に関するミニ知識を、写真を見ながら学べるよ!

楽しい時、悲しい時、見上げると、そこにはいつも、変わらぬ空があった



## MORNING

画像あり

Y953 パ 『茶色の朝』 フランスでベストセラール!

フランク・パヴロフ／著

「茶色のペット以外は飼うのを禁ずる」という法律ができて、動物、本、服、名前、そして空までが、茶色に染まっていく…。そんな世界を、君はどう思う?

Y908 ミ 『光村ライブラリー 中学校編5』より「朝のリレー」 谷川俊太郎／著

CMで流れたこともある「朝のリレー」という詩。朝をリレーする同じ空の下、どこかに知らない誰かがいる。そんな見知らぬ誰かの幸せを祈りたくありません。

画像あり

## NIGHT

画像あり

Y913 ナ 『星空マウス』

中園 直樹／著

絶望した心でいつも見上げていた星空。しかし、夜を超えて朝日は昇った。苦しみの先に待つ希望に勇気づけられる一冊。

画像あり

Y933 マ 『真夜中の飛行』

リタ・マーフィー／著

ハンセン家の女には空を飛ぶ能力がある。その秘密を守るための厳しい規則。15歳のジョージアは、閉鎖的な小さな世界から大きな空へと飛び立とうとするが…。

画像あり

Y748 ハ 『夜空を歩く本』

林 完次／写真・文

夕方から夜明けにかけての様々な夜空の様子をまとめた、美しい写真集。夜空を見上げて、おもわずうっとり。

